2025 年 6 月 13 日 学生支援課 御中工学院大学自治委員会委員長 川原 毅丈

2025 年度定期学生総会報告

学生支援課を始めとする関係者の方々のご協力のもと、今年度の定期学生総会を無事に終了したことを簡単ではありますが、ご報告をさせていただきます。

前年度に引き続き今年度の学生総会は、大きな事故もなく執り行うことができました。しかしながら、今年度多くの反省点が上がったのも事実ではあります。問題点、運営の基盤、議案書のミスはしっかりと次年度に引継ぎ、解決策を見出していきますので今後ともよろしくお願い致します。

日時 2025 年 6 月 13 日

(金) 開場 17時30分

開会 17時50分

閉会 21時10分

場所

新宿キャンパス 3 階アーバンテックホール

八王子キャンパス総合教育棟 1N-338 教室

議事内容

- ・ご意見募集で集まった議題の審議
- ・会則改定（体育会）
- ・本部団体 2024 年度総括報告及び 2025 年度方針の承認
- ・2024 年度決算の報告
- ・2025 年度予算案の承認

出席者数

	出席者数	委任状提出者数
2024 年度	78 名	1872 名
2025 年度	22 名	1622 名

総括

今年度、運営面においては反省点や改善点があったものの次年度以降への基盤となり、自治委員会並びに常任委員会での総会に対する目標が円滑な総会開催及び運営を主軸においていたものであった。次年度以降はその改善とともに、出席者数並びに委任状提出者数の増加を目指すことが課題であると考えております。

以上をもちまして、2025 年度定期学生総会の総括とさせていただきます。

※後日別紙にて今年度運営並びに学生からのご意見ご要望や前年度までの出席者数並びに委任状回収件数をもとに次年度以降どうすればよりよい学生総会、学生自治が行えるかまとめた報告書の提出を予定しております。今後ともよろしく願いいたします。

質疑応答

学生総会時に後日回答するとした質疑について回答させていただきます。

知見・見聞を深めさせることで本学学生の学生生活を改善するとはどういうことか。

知見・見聞を深めることは、他大学との交流や学園祭視察を実施することにより本学本会にないものを習得することを意味する。習得したことを本会の活動に反映させることで本学学生の生活を改善することにつながると考えている。

とある委員会において、総括の内容に対して予算が過剰なのではないか

使用された予算の 7 割強は備品費という項目に該当するものでした。備品費とは、数年にわたって活動において使用する品目を購入する費用であり過去に使用していたものが破損や損耗した際に買い替えを行うことがあるものです。このため、活動に対して必要以上の予算を使用していたということではございませんでした。